

でんさい利用企業からの事例紹介



まち
都市が元気だから 会社も元気

米沢電気工事株式会社

2018年 5月18日



1. 企業概要
2. 事業紹介
3. でんさい導入スケジュール
4. でんさい本格利用のきっかけ
5. でんさい導入効果
6. 課題と対応
7. 最後に



1. 企業概要

- ・商号 米沢電気工事株式会社
- ・設立 1948年3月(創業1922年7月)
- ・本社 石川県金沢市進和町32番地
- ・事業内容 電気工事、電気通信工事、消防施設工事他
- ・売上高 171億円(2017年)
- ・従業員数 330名(2018年4月30日現在)
- ・支店等 東京支店、大阪支店、
名古屋支店等、全国11ヶ所



2. 事業紹介



建築付帯電気設備

(金沢医科大学病院様)



(米沢電気工事大阪支店)



太陽光発電設備



送電線工事

(石川県加賀市)



風力発電設備



省エネ・EV車 充電設備



3. でんさい導入スケジュール



時期	対応・イベント
2013年6月	得意先からでんさい受取の要請を受け、北國銀行を窓口として、でんさいの利用契約を締結
2013年10月	でんさい受取を開始
2016年3月	北國銀行より、でんさいの支払利用提案
2016年4月	でんさい支払の導入を社内決定
2016年5月～9月	支払先に対し、でんさい利用の案内状兼利用諾否アンケートを発送・回収
2016年7月	会計システムを改修し、支払利用体制を整備
2016年8月10日	でんさい支払を先行開始 （東京支店）
2016年11月10日	でんさい支払を本格開始 （本社他拠点）



4. でんさい本格利用のきっかけ

- でんさいの支払利用に煩雑さや不安を感じ導入を見送っていたが、受取利用による習熟、メインバンクの声掛けがあり導入を決意した。

支払利用に対する先入観

- でんさいと約束手形との二重管理は処理が煩雑そう・・・
- パソコンでの支払処理は不安・・・

でんさいを利用できる環境

- 取引先からの要請で、でんさいの利用契約は済ませており、手順が非常に簡単な「でんさい受取」だけは利用していた

メインバンクの強い後押し

- 積極的な声掛けとともに、特に支払利用により享受できるメリットの説明に説得力があった

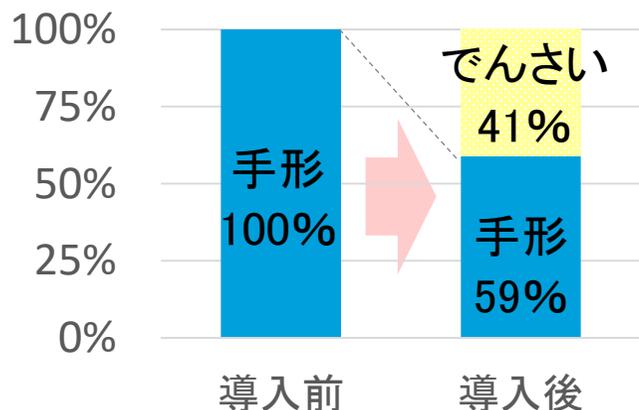
でんさいの本格的な利用を決意

5. でんさい導入効果①



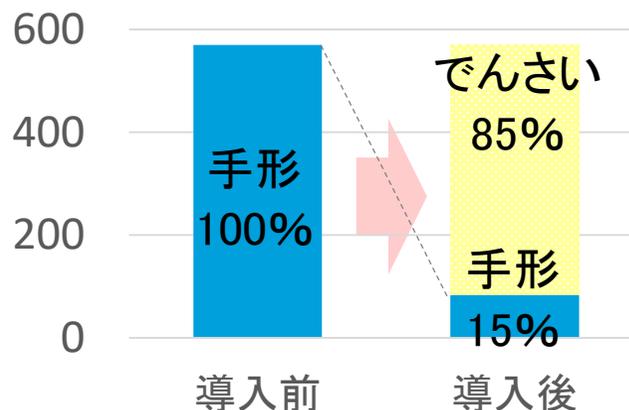
(1) 支払件数割合

(月平均)

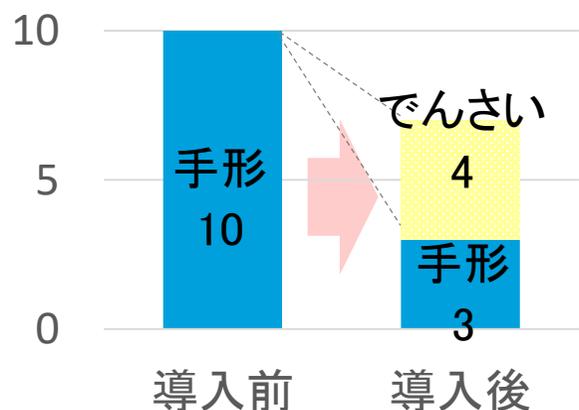


(2) 支払金額割合

(月平均 単位:百万円)



(3) 事務作業量 (単位:人時間)



- 支払の約40%をでんさいに切り替え
(中でも、取引額が大きく手形分割
依頼が多い資材業者が好感)
- 手順が二重化しても、作業量は**約
30%削減**でき、事務負担が軽減！

※2015年度と2017年度の月平均支払実績を同平仄で比較



5. でんさい導入効果②

(4) コストメリット (年間)

印紙代	約 110 万円
郵送代	約 30 万円
その他費用	約 6 万円



年間で **約140 万円**
のコスト削減効果

(5) その他

- 支払先の**集金来訪対応の時間**を削減 (先方にもメリットあり)
- 空いた時間で新たに支払明細書の作成・送付を行い、協力業者からの問い合わせ対応の時間を削減
- 約束手形の**盗難リスク・紛失リスク**を削減

- 約束手形を削減することにより様々なコスト削減効果を得られた。
- 効率化・省力化だけでなく、リスク削減にも繋がっている。

6. 課題と対応①



課 題	対 応
(1) でんさい切替応諾先が少数となる懸念	<ul style="list-style-type: none">● 切替を拒絶される可能性があったが、メインバンク(北國銀行)の協力を得て、各拠点で協力業者向け説明会を実施し、メリットを理解してもらった。● でんさい手数料を当社負担とし、支払先に領収書印紙・集金業務等の経費削減ができることをアピールした。
(2) システム改修の負荷	<ul style="list-style-type: none">● 会計システムになかった科目(電子記録債務)の追加のみで対応できた。

6. 課題と対応②



課 題	対 応
(3) でんさい業務の習熟方法	<ul style="list-style-type: none">● 入力ミスを防止するため、メインバンクに登録・承認方法等を詳しくレクチャーいただいた。● 特にインターネットバンキングは従前から利用していたので、登録方法は容易に習得できた。
(4) 新たな手数料負担	<ul style="list-style-type: none">● 場合によりでんさい手数料が従前の印紙代を上回るケースはあるが、経費の削減額が少額でも、事務効率改善、および協力業者の負担を考慮すれば全体的なメリットは手数料負担を上回る。

7. 最後に



(1) 金融機関等に求めたいこと

- でんさい未利用者(未登録者)は未だ多いと思われる。そういった先に再案内するなど、**でんさいを利用する事業者をもっと増加**させるよう取り組んで欲しい。
- 一人親方や経理担当者が高齢な方である事業者ほど、でんさい(パソコン操作)を敬遠する傾向が強いと感じられるため、そういった先に制度を認知いただき、**普及していくよう工夫**して欲しい。

(2) でんさい導入を検討している方へ

- 一見、パソコンでの処理は複雑そうで、また手形とでんさいの二重管理で手間がかかりそう、と思われるかもしれないが、それは先入観。
- 当社はでんさいへの切り替えによる**メリットを確実に感じている**。

便利で安全な「でんさい」のご利用を心よりお勧めします。

ご清聴ありがとうございました。



まち
都市が元気だから 会社も元気

米沢電気工事株式会社